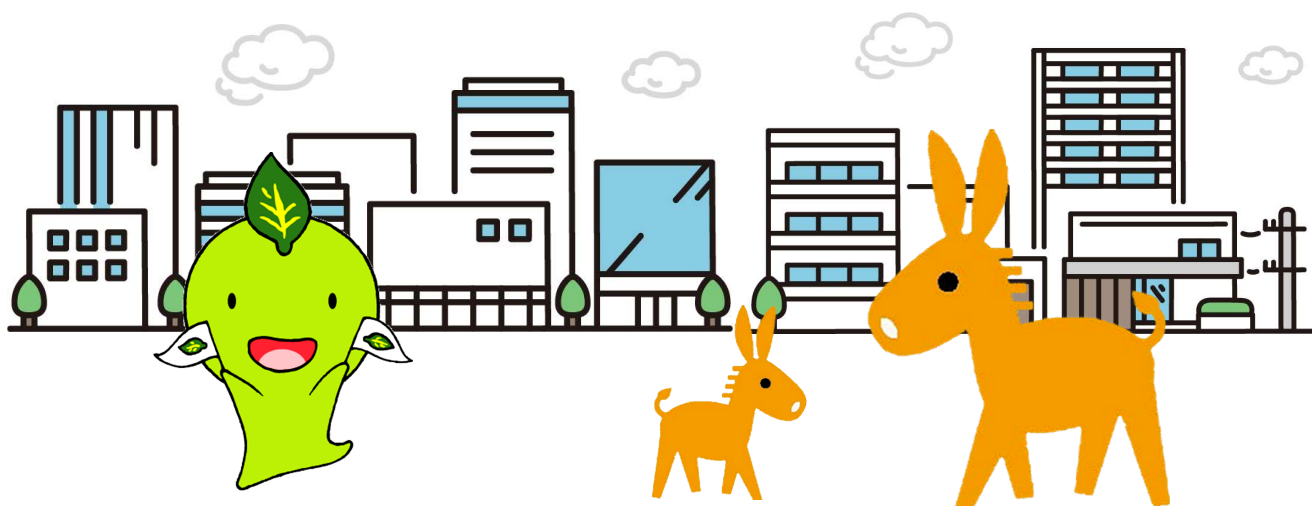


地域の企業の皆様へ

認知症を知るためのはじめての一步

認知症サポーター 養成講座を開催しませんか！



誰もが身近となった認知症。
地域で安心して暮らしていくために
知ることからはじめましょう

高齢化の進行により、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予想され、認知症は誰もが関わる可能性のある身近なものとなっています。認知症の有無に関わらず、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていくために、企業の皆様の協力が不可欠です。

静岡県

認知症サポーターとは



認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。

専門の講師(キャラバン・メイト)の **90分**の講座を受講した認知症サポーターは、**全国で約1,200万人、静岡県では約37万人**が養成されています。

〈講座内容の例〉

認知症の症状、行動・心理症状とその支援、認知症の人と接するときの心構え 等

講座を社内研修に活用しませんか？

認知症サポーター養成講座は、事業所のある市町の高齢者福祉担当課へ申し込みます。開催までの流れは大まかに以下のとおりです。

- ① 市町の高齢者福祉担当課へ連絡し、手続き・開催要件等を確認。
- ② 開催希望日時・会場・参加予定人数について社内で検討する。
- ③ 所定の日までに担当課へ申込書を提出。
- ④ 市町から講師決定・教材受渡しの連絡。**講師料・教材費は原則無料。**
- ⑤ 講座開催まで : 当日の流れ、必要な機材、駐車場の利用等を事前に講師と調整。
- ⑥ 講座開催後 : 資料の残部・とりまとめたアンケート等を市町へ送付する。

市町担当課一覧は
県HPに掲載しています



こんなとき、地域の企業の皆様のご理解とご協力が必要です！

認知症の人やその家族が、地域で安心して暮らすために、散歩や買い物など普段の生活を温かく見守りをお願いします。



働き盛りの世代が認知症になることもあります。就労継続に向けたご理解をお願いします。



認知症カフェや啓発活動など、認知症の人やその家族を支援する地域の取組に積極的な参画をお願いします。



いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県 健康福祉部 健康増進課 電話054-221-2442